

なぜ子どもに読書？

本（物語）の世界では現実とは違った世界を疑似体験することができます。驚きや喜びを知り、知恵と勇気をもって困難を乗り越える。それらは子どもの心の栄養となり、想像力や生きる力を育むのです。



コミュニケーション能力

創造力 論理的思考力 表現力
情報探索力 読解力
想像力 生きる力 集中力



読み聞かせは、本の世界を楽しむだけでなく、本を通じて大人と過ごす時間やそのまなざしから愛情を感じ取り、子どもの健やかな成長につながります。日頃手に取らない分野の本を読むことで、新たな世界を知り、本への興味が深まります。

所沢は読書の推進にあつまち

「すべての子どもに読書の楽しみを」を合言葉に、図書館だけでなく、家庭や地域、保育園、幼稚園、学校と連携することで、成長に合わせて継続的に読書の楽しさを伝えていきます。



▶詳細は本年度からスタートした「第4次所沢市子どもの読書活動推進計画」をご覧ください。

図書館の数 **8館**

月に10冊以上読む子 朝読書の効果!
51.5% (小学2年生)

本を全く読まない子 目指すは0%
3.1% (小学2年生)

◎令和5年度のデータです。



▲所沢図書館司書

特集 つながる ひろがる たのしむ 本の世界
～すべての子どもに読書のたのしみを～

読書離れが進んでいると言われている昨今。今回は、親子で一緒に楽しめる、本や図書館の魅力をご紹介します。心がつながり、広がり、楽しめる「本の世界」に浸ってみませんか？
☎所沢図書館 ☎ 2995-6311

チェック!
本を楽しめる場所はココにも♪
角川武蔵野ミュージアム

図書館、美術館、博物館が融合した文化複合施設。
☑午前10時～午後6時 (5時30分最終入館/ 火曜日休館)
☑東所沢和田3-31-3
☑ところざわサクラタウン
☎0570-017-396
◎入館料がかかります。詳細は同HPでご確認ください。

人と本をつなぐナビゲーター：司書がご紹介♪ 子どもへの読み聞かせのポイント!

POINT1

表紙を見せて題名を伝える

表紙は、本の世界の始まりの合図です。本を閉じるまでその世界は続くので、読み終わったら裏表紙も見せましょう。



POINT2

抑揚を付け過ぎない

抑揚を付け過ぎると、そのみが子どもの印象に残ってしまいます。本そのものの世界を伝えるよう穏やかに読みましょう。



『ウルスリのすず』ゼリーナ・ヘンツ/文 アロイス・カリジェ/絵 大塚勇三/訳 岩波書店

POINT3

温かい雰囲気ですぐ

上手に読むことではなく、本の楽しさを伝えることが大切。子どもが「もう1回」と言ったら、繰り返し読んであげると良いです。



大人の楽しい気持ちは子どもに伝わります



本の選び方

- ▶ 長く読み継がれている本
 - ▶ 物語が丁寧に展開していく本
 - ▶ 子どもの年齢に合った本
 - ▶ 自分が読んで面白いと思った本
- その他、お気軽にご相談ください!



▶ブックリスト